広報 もりよし

発行所　森吉町役場
編集　総務課
印刷所　米内沢中央印刷所
発行部数　3,300部
1部 7円

移動県庁開催

道路・観光・農業・福祉・教育の問題について質疑がかわされた。

小畑知事来町

県の移動県庁は去る五月十九日午前十時から米内沢公民館で開催された。小畑知事から関係部課長と町民一五〇人が出席し三時間にわたり町民の質問を受け要旨を関係部課長、知事が総括して答弁した。

小畑知事挨拶及び県政報告の内容は大略次のとおりであった。

一、米の生産調整に伴い今後の農業問題について農業構造改善はなお今後も継続し規模の拡大によって日本の食糧基地として東北農業の位置付を積極的に指導すると同時に味の良い米作りを奨励し農業所得の向上をはかるには肉用牛の貸付導入方式により畜産奨励をはかり果樹野菜などに作付転換を指導し併せて消費価格の安定をはかり生産調整に対処して行きたい。

なお当町のノロ川地区は肉牛を導入しその県北地区センターにしたい。このため価格安定基準も考えている。

二、森吉山県立自然公園は十和田、八幡平国立公園と結んだ広域観光として計画的に整備をする。

三、商工面ではやはり金融であり、長期低利の貸出資金のわくを拡大していくより方法がないと思う。また県内十ケ所に工場団地を計画しているが、大野岱はこの筆頭なので大規模工場誘致を図りたい。

四、東北縦貫道の枝線となる大館～森吉～秋田線の国道昇格が秋田～森吉線で打ち切られたのは残念だが、一〇五号線の貫通は仙北側の用地買収が手間どりおくれている。しかし米内沢～阿仁間の改良には力を入れ来年度中には舗装したい。

五、妊産婦の母体保護育成のため七十五日間牛乳の無料給食を四月から実施している。

六、青少年問題についてはグループ活動を主として積極的に指導し健全育成を計りたい。

七、交通対策については、安全運動を実施することによって効果が上る確信を得たのでこの指導と併せて施設の充実を計りたい。

八、老人福祉問題については七〇才以上の老人を対象とし、医療給は制度の拡大をはかりたい。

九、農業近代化ゼミナールについては農業技術者の養成によって地域農民の積極的な指導に併せて商工、ゼミナールについても促進を計りたい。

以上昭和四十五年度県政の重点政策と併せて、第二次総合開発促進について報告された。

質疑の主なるものは次のとおり。

（質問順位）

桜井正七

1. 観光路線である前田奥地の県道の改良が促進しないがどうゆう訳か又、いつ頃完成するのか。

▲小滝の道路事情はよくわかる。問題は土地買収が進まないことと橋が多いことである。地元側でなんとか用地問題の解決をはかってほしいと思う。

奥田信吾

1. 大野岱に大規模養蚕団地をつくってはどうか。

▲「食糧基地への新展開」でも、蚕業は大幅に伸ばす方針である。浦田地区の桑園造成は県単の近代化資金を適用し伸展をはかりたいのでご相談に応じたい。また、大規模養蚕は初めてのことなので大野岱開発に組入れて、十分県として検査する。

2. 水の公害を防ぎ内水面漁業を振興するとともにアユのフ化をやってはどうか。

▲県内で稚アユを確保し、その後でフ化養殖に進みたい。

3. 湯ノ岱温泉を開発して老人保養センターの建設してはどうか。

▲温泉開発よりも、融資のあっせんをするから、まず国民宿舎をつくったらどうか。その後で、お湯が必要ならばボーリングをする。

佐藤富郎

1, 国道一〇五号線の分岐点より米内沢高校前八〇〇米道路を県道に昇格させ舗装してもらいたい。

▲県道昇格は基準からも無理であり、舗装は町にやってもらいたい。来年度の米高校舎改築は県でもできるだけがんばりたい

桜庭石松

1. 米内沢家具協同組合を中核企業者に指定してもらいたい。

▲個人に援助はできないが組合として地元産業の振興をはかろうとするならば、組合に援助をしたい

○同じ品物を年間通して製作できるような体制でなければ困る。

○当地を家具の特産地としてもらいたいと思う。

（移動県庁森吉会場）

北林照助

1. 県では各町村の人口診断をしてもらいたい。

▲農業人口の見通しなど、町全体の診断が必要ならいつでも県で協力したい

2. 米内沢高校校舎改築は四十六年度から予算がつくかどうか。

▲改築をしたい。見通しでは、昨年は米内沢、増田大曲工業の順の予定。

神成　長

1. 比内～桂瀬線の早期完成について

▲残りの工事は県費で継続する。明年は公共事業でやる積りである。工事費は県費でもって続けたい。

2. 根小屋地区～大淵地区の河川改修の促進について

▲現地をよく調査の上工事着工したい。

蛭田直蔵

1. 浦支内の河川工事の延長四〇〇米着工について

▲早速、現地調査させ、できるだけ、援助したい。

2. 米内沢高校校舎改築は四十六年度から予算がつくかどうか。

▲改築をしたい。見通しでは、昨年は米内沢、増田大曲工業の順の予定。

神成　長

1. 比内～桂瀬線の早期完成について

▲残りの工事は県費で継続する。明年は公共事業でやる積りである。工事費は県費でもって続けたい。

2. 根小屋地区～大淵地区の河川改修の促進について

▲一番見込みあるところであり、申請し、認定なるように努力したい。

2. 本城地区阿仁川改修工事の堤防が耕地に及ぼす被害が甚だしい川の幅が大分広いので耕地に被害をうけないような工事施行してもらいたい。

▲河川改修はできるだけやりたい。田の問題については、協力してほしい。

松浦千代治

1. ダムより排出されている水が非常に冷たい。四度位下がっているので温水対策を講じてもらいたい

▲温度が下がったということで補償は困難だ。一応検討してみたい。

佐藤太助

1. 前田字下川端県道の側溝が水の流れが悪く衛生上非常に迷惑している早急改修してほしい。

▲現地調査の上善処したい

近藤富治郎

1. 医療機関、国民健康保険について。

▲短大医学部開校により、県立中央病院は国に移管される。今度の医療体制は、県内の組合、町立、国保等の病院によるネットワークをつくり、万全を期したい考えである。国保税が高いので、町村単位では無理なので県単位でやることを県、市町村国保連合会の三者で検討中である。

豊村政吉

1. 献血問題について枕元輸血が多い傾向にあるので保存血対策に力を入れていただきたい。

▲緊急の場合は（保存血がなく出血傾向の強いものどうしても枕元に依るしかないと思う。全国的に不足状態にある、要するに地元、一般住民の関心を高め協力を戴くよりほかない。

武石東蔵

1. 石坂～桂瀬線を県道に編入してほしい。

▲国の基準改正をみて、県内の該当道路を検討する予定

2. 根小屋地区河川の工事促進について。

▲現地調査の上、協力する災害復旧工事ならやりやすいが、予防上の事業の場合はむずかしい。一千万円未満の程度なら県費でやりたいと思う。

石川作治

1. 奥地道路が非常に悪いので砂利上げを至急実施してもらいたい。

▲今後舗装を検討するが早急に砂利の投入を行なう

2. スーパー林道はいつでも利用できるようにしてもらいたい。

▲営林局長と話し合い強く要望する。

3. NHKの中継局を設けていただきたい。

▲県でも努力しているが、助成の途があるので相談してほしい。

松橋久太郎

1. 蔬菜（馬鈴薯）の低温倉庫を施設してもらいたい

▲地域特産事業として「馬鈴薯」は冷凍冷蔵庫を当町へ設置したい。

2. 酪農振興対策（牛乳消費）について。

▲高校生や妊産婦への提供のほか、大ビン容器、紙容器等の活用により、消費拡大に努めている。長期的にみて心配はない。

3. 昭和四十五年産米の生産調整について

▲今年は異常の措置で、来年は今年の状況をみて検討される予定である。ただ、減反面積は減少するかもしれない。

第1回 森吉町植樹祭実施

町の基本財産造成のため町民の緑化思想普及

森吉町植樹祭は去る五月町議会、その他関係役職員二十五日春の陽をあびながら、等九十六名が参加し、杉苗二三千本の記念植樹を行ないました。

長下地区の山腹、一へクタールへ、県営林局、

◎住みよさも　国土の若さも　みどりから◎

消防団長に庄司兵蔵氏再任

当町消防団長庄司兵蔵氏は五月十七日で任期満了となったのでさる五月十九日午后六時より役場会議室において消防団長推せん会を開催した。推せんの結果現団長庄司兵蔵氏が決定、五月二十一日付で発令再任された。なお副団長には柴田直松氏（現）が六月三十日付で任命されました。

知事面会日とみのりのポストご利用下さい

◎知事面会日を利用の場合

毎月第一月曜日午前十時に知事面会日を開設しています。県政についてあなたの意見や要望を一人当り十分間程度知事が直接お聞きします。ご希望の方は県庁玄関左の県民ホールへ気軽にお越しください。

連絡は電話でも結構です。

知事の面会日のお問い合わせ先は秋田県庁内総務部秘書広報課電話㉙一一一一番です。

◎みのりのポスト利用の場合

県民生活をよりよくするために、あなたの率直なご意見をはがきや手紙にかいて知事さんに出そうではありませんか。

県では「みのりのポスト」として切手をはらないですぐポストに入れられるハガキと封筒をつくってみなさんのご意見を待っています。ハガキや封筒は役場企画係に申込み下さい。建設的な意見をどしどし出しましょう。明かるい郷土建設のためにご利用ください。

45秋田県民芸術劇場公演迫る!!

◎とき　6月20日午後1時30分
◎ところ　米内沢小学校

県民の芸術文化に対する理解と関心を高め本県芸術文化の普及振興を図るため巡回公演を行うことになりましたので町民多数の参観をお願い申し上げます。

主催　森吉町教育委員会

伸びる芽によい友　よい家　よい社会

（青少年を立派に育てる運動）

議会だより

森吉町税条例の一部を改正する条例案外三件可決

森吉町議会第四回臨時会開催

昭和四十五年五月二十九日午前十一時より森吉町役場に招集し左記会議事件を審議の結果原案どおり可決した。

議案第三十六号　昭和四十五年度森吉町国民健康保険診療所特別会計補正予算案について

説明▲昭和四十四年度診療所運営の結果赤字となった額を地方自治法の規定によって出納整理期間中に議会の承認を得て四十五年度予算に繰上充用金として八百九十五万一千円（前年度は九百三十三万二千円）を措置したものであります。

議案第三十七号　森吉町税条例の一部を改正する条例案について

説明(1)税の延滞金の計算について現行においては納期限後一ヵ月以内は一〇〇円につき一日二銭それ以後は一日四銭であったものが改正になってそれぞれ年七、三％と年一四、六％になった閏年の日を含む期間についても三六五日当りの割合とする。

(2)個人の町民税の非課税の範囲が老年者、未成年者、寡婦　障害者の分が年間所得三〇万円から三二万円になったこと、したがって三二万円まで税金がかからなくなった。

議案三十九号　森吉町入湯税条例の一部を改正する条例案について

説明▲「公衆浴場を一般公衆浴場」に改めた。

なお町の銭湯を利用する場合には入湯税がかからないが温泉地の旅館の浴場利用経営浴場を利用する場合は一人一日二十円の税金がかかる

議案三十八号　森吉町都市計画税条例の一部を改正する条例案について

宅地等に係る価格が年々上昇しているのでその価格に直接税率を乗じて税額を出すと高い都市計画税となるので負担調整率でもって調整する。

献血感謝

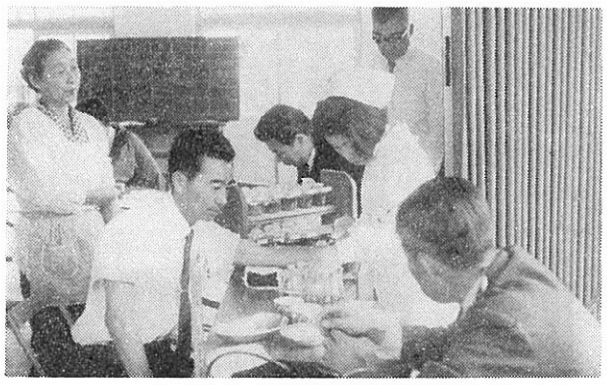
献血ありがとうございました

血液が不足だ誰かが献血しなければ人命が救われない　なんとかして献血はみんなで声をかけ合ってと六月三日農繁期などで非常に多忙な時期でありましたが町民多数のご参加のもとに七八名の献血をいただき心から感謝します。

なお比重不足により不適格になった方々は食生活と過労に留意され次回の献血にご参加下さい。

献血者氏名（敬称略）

北林　健　鈴木千鶴子
佐藤美保子　梅邑ツヤ子
武石　悦子　川口ミツ子
森沢　光子　武石　涼子
中村　信一　桜庭　保隆
上杉　康子　飯坂たえ児
石田美津子　松岡　暁子
森川ミサ子　村田　智子
藤本　優子　吉田ミチエ　奈良　尚里
小島祐美子　福田　ミエ　佐藤　徳松
斎藤　章子　三浦　照代　桜井昭佐久
穴山ヨシ子　森川　征子　小林　東一
木村　恵二　松浦　末蔵　松橋　照己
渡辺　敦子　桜田市太郎　庄司　崇子
玉造千賀子　武田　修二　北林　敬作
小野　栄　小笠原洋子　梅井　悦子　村岡　智子
松浦正千代　金　隆三　三浦美保子　石崎　恵子
吉田　恵央　武石　茂　山田つじ子　神成つる子
武石トキ子　笠井　正子　細田ハ代恵　武石三保子
斎藤　礼子　赤石　光悦　松橋ヨシエ　笠井　通江
松橋竹治郎　成田　健三　秋元　佐藤　正幸　佐藤　協　赤石　終吉
佐藤一太郎　赤石　幸雄　近藤　国利　庄司　春樹　北林　敬作
上杉　博満　伊東　友子　加藤　春美　加賀　キエ　井山　忠子　木村みち子　庄司真知子　二川原百合子
菅原　信子



タバコはついでも町内から買いましょう

国民年金

!!福祉年金の所得状況届を出しましょう!!

七十歳以上のお年寄り、重度の心身障害のかた、夫と死別した母子世帯のかたなどで、福祉年金を受けている方は、毎年六月中に「福祉年金所得状況届」を町村役場に提出していただくことになっております。

この「所得状況届」というのは、福祉年金を受けている本人、その配偶者および福祉年金を受けている人を実際に扶養している人のお年寄り、重度の心身障害のかたなどで、福祉年金を受けることができるかどうかを決める非常に大切な届書です。

まだ提出していないかたは、九月六日の福祉年金の支払日に間に合うようお支払いすることができなくなりますので出来るだけ早目に提出してください。

▲七月から保険料が四五〇円になります▼

国民年金の保険料の額は、この七月から四五〇円になります。これまでの保険料の額は、三五才未満の人は二五〇円、三五才以上の人は三〇〇円と定められておりましたが、七月からは年齢に関係なく一律に四五〇円となります。

老齢年金や障害年金、母子年金は常に国民の生活水準や経済の変動に見合った額であることが望ましいわけです。今回年金の額が一、六倍に引き上げられましたので、保険料もこの引き上げ幅に合わせて引き上げたものです。

そこで、この七月からは四五〇円の額で保険料を納めることになりますが、問違って改定前の保険料額を納めたり、また、これを納め忘れたりしないよう注意してください。どうしても保険料を納められない事情があるときは保険料の納付を免除する制度がありますので六月末日までに申請してください。

つゆどきの健康について

梅雨期がやってくると毎日じめじめした日が続き、うっとうしくなりすべてのものがカビくさくなります

こんな、つゆどきの健康を守るたいせつなものに、台所の衛生があります。調理の際には食器や台所用品を清潔にすることはもちろん、手の消毒、ふき掃除には逆性石けんを使い、食器類は必ず熱湯消毒を忘れないようにしてください。とくにたわし、ざる、しゃもじなどはそのつどよく乾かして使用するなど、衛生には十分気をくばってください。このような心づかいが食中毒、腸チフス、赤痢、日本脳炎、小児マヒなどから家族を守ることになります。また、農村部では農薬の取扱いには十分注意してください。

つゆの後半から、日本脳炎の発生する季節になります。炎天下の運動や過労を避け、蚊の撲滅をはかることがたいせつですが、まず第一に、予防接種を受けることです。

町内の出かせぎ者は必ず役場窓口に届けて下さい。

今回の調査で判明したところであるが、毎年森吉町から年間を通して又は季節的に就労する。出かせぎ労動者は年々増加をたどっている。職業安定所又は、役場窓口を経由した者は四十四年度で、一八〇名であったが、部落出かせぎ相談員の実態調査によると四〇四名となっている。しかし調査の段階で非協力者のため十分の実態をつかむことが今だ困難であるが、推定すること全部で六百名は県内県外に出かせぎしていることが想像されています。

町はこれらの農外収入を重視して、専任出かせぎ相談所長を配置し出かせぎ者の指導に当ることになっています。

就労先の労働条件、事故対策、留守家族の安泰、不払問題等のため、必ず役場窓口を経由して労働手帳をもらうようにして下さい。

すでに持っている人は内容に行先を記入したり、町長の証明をもらって、行先を明確にして就労して下さい。労働手帳は貴方の身分証明書になります。

相談所では出かせぎ者の座談会を各部落で催す計画をたてているので、その節は必ず出席して就労先の話し合い、労働条件、役場に対する手続き上の問題等皆んなで研究することになっています。尚就労先から帰ったら直ちに役場に通報して下さい。就労先で事故があった場合も直ちに役場に連絡していただきます。

商業統計調査にご協力を

六月一日現在で、全国の商店を対象に商業調査が行なわれるこの統計調査は全国の商店をもれなく調査し販売活動の実態や全国的な商品の流れなどを明らかにすることを目的としています。県知事から任命された調査員が各商店に伺い、調査票の記入をお願いし、回収に当たるので、お忙しいところお手数をかけますが調査の記入、提出についてご協力くださるようお願いします。

なお、提出された調査票を統計以外の目的に、たとえば税金その他商店の不利益になることに使用したり調査員が知り得た秘密をほかにもらすことは法律で固く禁じられています。

どうか正確にご報告くださるようお願いします。

昭和四十六年度の葉たばこ耕作面積の届出は

―六月二十日まで―

換金作物である葉たばこ耕作を強力に推進するため昭和四十六年度の葉たばこ耕作面積のとりまとめを今月二十日まで役場産業課または農協へ期日まで届出下さるようご連絡いたします。

葉たばこ耕作組合長佐藤富郎氏は、米の生産調整の減反に対処して今後の耕作面積を一戸当り三アールを目標に経営規模を拡大し農業所得の増大を図りたいとのべている。

第14回 大館北秋田支部消防大会開催される!!

来る六月二十一日当町において第十四回大館―北秋田支部消防大会が開催されます。

午前九時体育館前に集合し米内沢高等学校ブラバン三十数名の協力により町内を行進いたします。行進順路は新丁―大杉―公立病院前大町―本丁―米小講堂入場

式典は午前十時三〇分より開会されますので、町民各位には絶大なるご協力と歓迎をお願い申し上げます

阿仁川入漁は必ず許可証を!!

阿仁川漁業協同組合では今年も四万匹の稚あゆを放流して皆さんの期待にそうように計画しています。

各種漁業及び釣天狗の方でどんなやり方でも許可なくしては魚をとると漁業権で処罰されますので必ず許可証をもらって正しいやり方で入漁して下さい。

許可証は森吉町役場で発行しています。

町営簡易水道からお知らせ

去る六月十日の新聞に森吉町の胃病多発の原因は町営簡易水道ではないかと報道されたが全くの誤解です

現在使用している伏流水は深さ八米四〇で阿仁川の汚染とは直接関係なく、また時々県衛生研究所と鷹巣保健所で水質検査を実施し、又、春から秋にかけては塩素滅菌をやっておりますので町民の皆様にはご心配なく水を使用して下さい。

役場日誌（5月）

五月十三日米生産調整協議会
水難救助対策協議会
消防米内沢地区分団長会議
五月二十日惣瀬林道入札
五月二十一日所得税修正申告会議
五月二十二日出納検査
五月二十三日生産調整協議会
国道二八五号線部落協議会
五月二十六日森吉観光会社株主総会
議会総務常任委員会
五月二十九日第四回臨時町議会

慶弔だより（五月）

出生　おめでとうございます

畠山　明（西蔵二男）
松橋　秀樹（春男長男）
近藤　チアキ（実大町長女）
中村　博貴（春雄長男）
土佐　信博（信吾長男）
春日　則明（稔二男）
斎藤　可奈子（等長女）
吉田　信仁（美千雄三男）
加賀　チカ子（忠雄長女）
桂瀬　桂
森　吉
小　桜
堺田　五味堀
北海道　冷水県
群馬　阿仁前
深田　渡
小東　京都
新屋　布
高畑　新岡屋県
高田　静
堺　北
五味堀　新潟県
桂瀬　田
阿仁　城町
本　新
白　鶴
坂　丁
田　

婚姻　このよろこびをいつまでも

（山形幸美　金幸子）上小阿仁村
（上西守直　若松ミヤ子）本城御嶽
（吉田智佳子　船山裕男）合川町
（小塚ヨシ子　吉川ミヨ子）学校通り
（菅原正男　清水リノ子）大阿仁
（斎藤司　庄司照明）秋田杉町
（馬場進子　吉田武子）横手
（茨城県　森吉）本城御嶽
（堺奈川県　神奈川県）学校通り
（桂館市　大坂）五城目町
（山口京子　森川佳秋）金沢
（十佐由紀子　戸沢正吉）石崎
（畠山昭夫　戸沢リツ）成田与四郎
（高橋末吉　三井恵美子）吉田キン
（新林好一　庄司雪子）大新
（斎藤フミ子　福田福寿）石原トモ子
（橋本キミ子　戸沢定美）春日雄
（石川繁子　佐藤進一）藤方
（土佐まさ子　藤方維雄）石原トモ子
（桐内千葉県　小尾去沢町）新潟県
（新屋布畑　高尾去沢町）五味堀
（東京都　小桐内）浦下
（小東京都　新屋布畑）羽田
（阿仁前　冷水県　群馬）大新
（深田渡　東京都）阿仁町
（新潟県　鶴）
（直蔵　母）
（イク夫　喜一郎父）
（チエ長男　庄作長女）
（春雄　ミツ夫父）
（堅一　竪父）
佐藤サト　伊藤徳治
畠山友治　金伯郎
三浦徳松子　工藤松治
土佐兼松　野村文治郎

死亡　おくやみ申し上げます

75才　66　66　63　13　71　58　65